

目次

[概要](#)

[アプライアンスはなぜログ予約購読がディセーブルにされた後 Syslog サーバに Log エントリを押し続けますか。](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、および Cisco セキュリティ 管理 アプライアンス (SMA) のための Syslog エントリに適用します。

ログ予約購読がディセーブルにされた後アプライアンスが Syslog サーバに Log エントリを押し続ける理由

ログ予約購読は以前に syslog サーバに Log エントリを押すために設定されました。しかしディセーブルにするか、または Syslog 押しより何かにログを取得するために方式を変更した後疑わしい、ログ予約購読をアプライアンスは Syslog サーバに Log エントリを押し続けます。

アプライアンスに空にする必要がある Syslog データのバッファがあります。このバッファが空になった後、アプライアンスは Syslog サーバに Log エントリを押すことを止めます。バッファがメモリで、またハードドライブで保存されると同時に、再度ブートするはない常にクリアバッファ。

関連情報

- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)